

トラブルを避ける 遺言書の書き方セミナー ～具体的な事例を紹介します～

平成27年6月9日（火曜日）北沢タウンホール スカイサロン
全国相続協会相続支援センター世田谷相談室 TKC小出絹恵税理士行政書士事務所



講師:税理士行政書士 相続アドバイザー 小出 絹恵

☆トラブルになった遺言書の事例とその対処法をご説明しました☆

- ①相続税が高くなってしまった遺言書の例
- ②相続税が払えない相続人が出てしまった遺言書の例
- ③遺言書が偽物ではないかと裁判になった遺言書の例
- ④遺言者の意思能力が問題となった遺言書の例
- ⑤20年後に発見された遺言書の例
- ⑥指定した遺言執行人に遺言執行業務をしてもらえなかった例
- ⑦遺留分減殺請求が起きた遺言書の例
- ⑧不動産を共有で相続させる旨の遺言により、その後に問題が発生した例
- ⑨遺言者よりも先に相続人が亡くなってしまった例
- ⑩遺言書に記載のない財産があった例
- ⑪複数の遺言書が出てきた例

主催:一般社団法人全国相続協会 相続支援センター 世田谷相談室
東京都世田谷区代沢5-36-11-2F 電話:03-5486-9586/FAX:03-5486-9596

<http://www.zeirishi-net.gr.jp/>

参加された方の声

- ★ 説明が大変わかり易く良かったと思います。
かた苦しいのかな？と思いつつ来ましたが参考になりありがとうございました。
何か相談したい事例が起こりました折には宜しく願います。
- ★ 二次相続も併せて一次相続をするという話に興味を持ちました。
- ★ 何回かセミナー（相続について）に参加させて頂きありがとうございました。
毎回違った事例をお話していただけるので、大変わかり易く、理解が深まりました。
- ★ 公正証書遺言の事は全く知りませんでしたので勉強してみようと思いました。
- ★ 子供のいない夫婦の場合の例がとても印象深かったです。
ありがとうございました。
- ★ 現金が少ないので、どう相続させるかと悩んでいましたが、具体的なお話を聞くことができ、大変参考になりました。
- ★ 非常に参考になりました。
次回の講演も楽しみに聞きたいです。

